「神経障害性疼痛関連歯科学会合同シンポジウム 2024」のご案内

2024 年 1 月 29 日

日本口腔顔面痛学会理事長:小見山道

セミナー企画運営委員会担当理事:坂本英治

神経障害性疼痛関連歯科学会合同シンポジウム担当委員長:福田謙一

同副担当委員長:坂本英治

今年も、6 学会合同シンポジウムを開催致します。昨年同様 COVID-19 感染予防を考慮して、WEB 開催となります。

会期当日の3月10日は、ZOOMによる口演の配信とライブでのディスカッションを行います。会期終了後、約2週間オンデマンド配信を予定しております。どうぞこの機会に奮ってご参加ください。

(なお、本 WEB シンポジウムは、口腔顔面痛学会 ICT 活用推進委員会の技術 サポートを受けて運営いたします。)

主催:日本口腔顔面痛学会

共催:口腔顔面神経機能学会、日本口腔外科学会、日本歯科心身医学会、

日本歯科麻酔学会、日本歯科薬物療法学会(五十音順)

【シンポジウム会期】

2024年3月10日(日)10:00~17:00

ZOOMによる講演配信とディスカッションのライブ配信となります。

(この日の ZOOM 上での出席確認をもって単位認定となります。)

【オンデマンド視聴可能期間】

会期終了後約2週間を予定しております。

【テーマ】

「外傷性三叉神経ニューロパチーへの対応を再考する 一新規保険収載薬デュロキセチン塩酸塩の使用法等―」

【受講料】

会員 7,000 円

(日本口腔顔面痛学会、口腔顔面神経機能学会、日本口腔外科学会、日本歯科 心身医学会、日本歯科麻酔学会、日本歯科薬物療法学会) 非会員 10,000 円

学部学生 無料 (事前に、証明書などの提出を要す)

【申し込み方法】

2024年3月3日(日)17:00までに日本口腔顔面痛学会事務局(担当:臼倉)まで、メールでご連絡下さい。

isop seminar@onebridge.co.jp

メールの受け取り後、ご案内メールを送ります。5日経過後もご案内メールが届かない時は再度メールを頂くか、日本口腔顔面痛学会事務局(TEL: 03-5620-1953)までご連絡下さい。納付された受講料は、原則としてお返し致しませんのでご了承ください。

【プログラム】

Part1(10:00-12:30) 座長:村岡 渡

- 1) 医原性の神経損傷の治癒は、どのくらい期待できるのか? 一外傷性三叉神経ニューロパチー患者の予後の現状— (東京歯科大学水道橋病院ペインクリニック科 福田謙一)
- 2) 三叉神経ニューロパチーのブロック療法 (九州大学病院 顎口腔外科 口腔顔面痛外来 坂本英治・日本歯科麻酔学会推 薦)
- 3) 舌神経障害の重症度判定を外来で簡便に行える診断法と舌神経修復術の現状 (北大阪ほうせんか病院 歯科口腔外科 藤田茂之・日本口腔外科学会推薦)
- 4) 末梢神経再生術の予後(新潟大学大学院 歯科麻酔学分野 瀬尾憲司)

質疑応答•討論

コメンテーター: 今村佳樹

Part2(13:30-17:00) 座長:福田謙一

- 5)「神経障害性疼痛」へのデュロキセチン塩酸塩の使用法の勘所 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯科心身医学分野 豊福 明・日本歯科薬物療法学会推薦)
- 6)「口腔内科相談外来」での非定型歯痛および口腔灼熱症候群(舌痛症)患者への 対応について (北海道医療大学 歯学部 臨床口腔病理学分野 安彦善裕・日 本歯科心身学会推薦)
- 7)「下歯槽神経、舌神経の麻痺を生じにくい下顎埋伏智歯抜歯法」 (公立学校共済組合 九州中央病院 歯科口腔外科 堀之内康文・口腔顔面神経 機能学会推薦)

- 8) 舌神経はなぜ傷つくか?
 - ―その走行の動的な仮説ー

(北海道医療大学 歯学部 歯科麻酔科学分野 照光 真)

- 9) なぜ患者は歯科外来で理不尽に怒るのか
 - ―コンフリクトマネージメントのすすめー

(大阪歯科大学歯学部医療安全管理学/ペインクリニック 佐久間泰司)

質疑応答•総合討論

コメンテーター:和嶋浩一

【認定単位】

本セミナーは、日本口腔顔面痛学会認定医、専門医等の申請要件および資格更新の単位付与の対象となっています。単位認定は、3月10日のシンポジウム当日に ZOOM にて出席確認が取れ、終了後のアンケートに回答していただいた方に対してのみ付与されます。プログラムの一部を視聴されない、もしくはアンケートにお答えいただけない場合には単位認定ができません。日本歯科医師会の生涯研修単位も認定される予定です。